

1. 業績(A)

(1) 著作

- * 『近代日本文化論3・ハイカルチャー』(岩波書店, 2000年3月, 214頁) 青木保, 川本三郎, 筒井清忠, 山折哲雄の四氏と, このシリーズの編集委員をつとめ, 本巻に下記論文寄稿「軽井沢はハイカルチャーか」(p.27 - p.62)
- * 『戦争・復興・発展 - 昭和政治史における権力と構想』(東京大学出版会, 2000年4月, 371頁) 三谷太一郎教授の記念論文集として, 北岡伸一氏と共同編集し, 下記論文寄稿「機振法イメージの政治史的意味 - 新しい産業政策の実像と虚像」(p.296 - p.337)

(2) 学術的論文

- * 「オーラルヒストリーへの招待」『中央公論』(1999年7月号)(p.238 - p.251)
- * 「日本政治史よ, 何処へ行く - 東京都立大学最終講義 - 」『東京都立大学法学会雑誌』(40巻1号, 1999年7月)(p.45 - p.81)

(3) 学会報告

- * 日本学術会議シンポジウム「世紀末の都市計画」(1998年10月16日)
「都市と市民 - 都市の主役である市民とは誰か」と題する報告レジュメを下記雑誌に掲載
『地域開発』(1999年5月号)(p.25 - p.29)
- * 計画行政学会シンポジウム「21世紀の日本 - 飛躍のシナリオは拓けるのか - 」(1999年9月17日) パネリストの1人として参加

(4) その他

- * 「オーラルヒストリーのすすめ」『人事院月報』(1999年6月号)
- * 『吉野作造と馬場恒吾 - 現代人と政治』(吉野作造記念館, 1999年4月)
「生誕120年記念吉野作造講座公開講座」(1998年11月14日)における講演をまとめたもの
- * 「もう一つの保守党」『占領と講和 - 戦後日本の出発』(情報文化研究所, 1999年5月)
「近現代史フォーラム」第6回(1998年10月16日)のシンポジウム記録集の中で, パネリストの1人としての報告をまとめたもの

2. 業績(B)

(1) 書評・解説

- * 「味読・愛読・文学界図書室」『文学界』に毎月下記「書評」連載
 - ・『鳩山一郎・薫日記』(8月号)
 - ・稲木紫織『日本の貴婦人』(9月号)
 - ・P.クローデル『孤独な帝国 日本の1920年代』(10月号)
 - ・武田徹『流行人類学クロニクル』(11月号)
 - ・小林恭二『父』(12月号)
 - ・網野善彦『古文書返却の旅』(1月号)
 - ・河野雅治『和平工作』(3月号)
- * 『第21回サントリー学芸賞選評集』に下記「選評」掲載

・下條信輔『意識 とは何だろうか - 脳の来歴, 知覚の錯覚』を中心として

* 郷仙太郎『小説 後藤新平』(学陽書房, 人物文庫)に「解説」(p.314 - p.320)掲載

(2) 資料編纂

G R I P S・オーラルヒストリーシリーズの一環として, 下記2冊の出版に関与。毎回のオーラルにインタビューとして参加。速記録の修正, 一冊の本としての編集に関わり, さらに「解説」を執筆。

* 鈴木俊一『官を生きる 鈴木俊一回顧録』(都市出版, 1999年4月, 478頁) <飯尾潤, 佐道明広氏と共同編集>「インタビューを終えて」(p.448 - p.451)

* 渡邊恒雄『渡邊恒雄回顧録』(中央公論新社, 2000年1月, 600頁) <伊藤 隆, 飯尾潤氏と共同編集>「解説」(p.457 - p.527)

なお本書は『中央公論』(1998年11月号~1999年6月号及び1999年8月号)のインタビュー及び解説をまとめたものである

* 『徳川義寛終戦日記』(朝日新聞社, 1999年11月, 534頁)の監修<岩井克己氏と共同監修>及び解説を担当, 「解説」(p.521 - p.529)

* 『阪神・淡路復興委員会同時進行プロジェクト』(1995年3月 - 1996年3月)に収められた, 下河辺淳委員長への同時検証インタビューの記録(都立大時代に筆者が行ったもの)を, 5年たったところで読売新聞社大阪本社社会部に開示・提供し, あらためて検証を行った取材記事に, 全面的に協力しコメントも述べた。

* 「阪神大震災・再生への道・復興委は何を残した」『読売新聞(大阪版)』(1月12日 - 1月20日, 9回連載)

* 「検証 阪神・淡路復興委員会」『読売新聞(東京版)』(1月18日)

3. 教育(埼玉大学政策科学研究科における教育)

(1) 講義

* 基幹科目 政策と制度 後期 火 12:40 - 15:50

政策と制度の相互連関について, 政策情報プロジェクトの具体的成果に基づいて考察した。4人の院生諸君との議論は白熱するところまではいかなかったが, なかなか活発であった。

なお, 毎回全員がディスカッションペーパーを提出し, 全員が報告した。

(2) その他

* 日本語合同プログラム委員会委員長

4. 政策研究院の管理・運営への関与

(1) 委員会

* 常任委員会委員

* 常任委員会人事評価調査会委員

* 常任委員会教育課程委員会委員

* キャンパス検討委員会委員

* 企画室委員

(2) 教育プログラム・政策研究プロジェクトセンター

- * 公共政策プログラムディレクター
- * 政策情報プロジェクト研究主任

(3) その他

- * ランチタイムトーク幹事

5. 社会的貢献 (A)

(1) 他大学・研究所等

- * 国際日本文化研究センター客員教授 (危機管理と予防外交)
- * 国立公文書館「専門職員養成課程」講師 (11月29日, 「オーラルヒストリーへの招待」)
- * 通産省経済理論研修「政策決定ケース」講師 (10月12-13日, 「APEC」)

(2) 財団法人等

- * 社会経済生産性本部経営アカデミーコーディネーター
- * * サントリー文化財団 「21世紀の国家研究会」委員, 「21世紀の地域文化の担い手研究会」座長, サントリー学芸賞「思想・歴史部門」選考委員
- * 博報堂岡崎研究所「近代外交史研究会」座長

(3) 学会等

- * 日本政治学会理事・2000年度企画委員長
- * 日本国際政治学会評議員

(4) 審議会等

- * 東京都江戸東京博物館野外収蔵委員会委員 (東京都生活文化局)
- * 「21世紀日本の構想」懇談会分科会委員 (内閣官房)
- * 防衛政策懇談会委員 (防衛庁広報課)

(5) その他

- * 御厨塾・日本政治史プロフェッショナルセミナー
月2回, 18:00-22:00, セミナー形式で, 日本政治史の原典を読む会。都立大学, 東京大学の院生・助手クラスが参加し, 周辺資料を徹底的に精査した上での充実した報告と討議が有益である。

6. 社会的貢献 (B)

(1) ジャーナリズム

新聞メディア

- * 「大胆な行革 どう実施」<コメント> 『読売新聞』(4月11日)
- * 「都民が選んだ“王様,,」<コメント> 『読売新聞』(4月13日)
- * 「権力空位時代の終わり」『毎日新聞』(4月13日夕刊)
- * 「青島さんの功罪」<コメント> 『東京新聞』(4月22日)

- * 「21世紀の司法見据えて『裁判文化』基盤作りを」<園部逸夫氏との対談>『読売新聞』(4月30日)
- * 「100日で4年が決まる」<コメント>『毎日新聞』(5月19日)
- * 「日の丸・君が代 全体的に認める方向」<コメント>『朝日新聞』(7月1日)
- * 「世論調査・小渕内閣1年『現状安堵』の国民心理」<解説>『読売新聞』(7月30日)
- * 「小渕の政治・ファザーイメージ」<コメント>『読売新聞』(8月12日)
- * 「小渕首相と石原都知事・時代が求めた“名コンビ”」『読売新聞』(8月24日夕刊)
- * 「昭和前期の社会科学系書籍8万円デジタル再刊」<コメント>『読売新聞』(9月20日夕刊)
- * 「21世紀の社会資本整備」<座談会>『日刊建設産業新聞』(10月18日)
- * 「石原都政 半年を検証」<コメント>『東京新聞』(10月23日)
- * 「20世紀・日本の自画像・後藤新平」<コメント>『共同通信』(9月配信)
- * 「政治のプリズム - 女性を通して」<9回連載>『読売新聞』
(夕刊文化面, 11/1, 11/2, 11/4, 11/8, 11/9, 11/10, 11/11, 11/15, 11/16)
- * 「石原都政の評価と課題」<座談会>『都政新報』(1月7日)
- * 「20世紀政治のことは・リーダーシップ」<コメント>『読売新聞』(2月7日)
- * 「2000衆院選動き出す現場・三百諸侯」<コメント>『読売新聞』(3月10日)

雑誌メディア

- * 「歴史絵巻の点景として」『外交フォーラム』(7月号)
- * 「Peopel this week 石原慎太郎」<コメント>『週刊SPA!』(7月28日号)
- * 「七周忌」『正論』(12月号)
- * 「私の書齋・積ん読・乱読現場」『中央公論』(12月号)
- * 「『日英同盟』から『日米同盟』へ」<藤井宏昭氏との対談>『外交フォーラム』(1月号)
- * 「20世紀 衝撃の一日・田中角栄元首相逮捕」『文芸春秋』(2月号)
- * 「追悼 佐藤誠三郎・“闘論”を愛した保守ラディカル」『中央公論』(2月号)
- * 「私たちが生きた20世紀・ある肖像」『文芸春秋』(2月臨時増刊号)
- * 「岡崎久彦の外交人物伝 - どういう日本を作ろうとしたのか」<連載・座談会>『MOKU』(8, 9, 10月号, 12, 1, 2月号)
- * 「田原総一郎『日本を動かした言葉』」<連載・コメント>『SAPIO』
(7/14, 7/28, 8/25+9/8, 10/13, 11/10, 12/22, 1/26+2/9)

電波メディア

- * 朝日ニュースター「報道特別番組・首都乱戦 '99統一地方選」<ゲストコメンテーター>(4月11日)
- * NHK TV「世界宗教者平和会議について」<山折哲雄氏との対談>(1月19日)
- * その他 MXTVニュースにおけるコメント数回

(2) 講演会

- * 全国人事委員会主催講演会「行政と政治過程」<講演>(6月18日)

(3) その他

- * 「都立大政治学とファウンディングファザーたち」『八雲会報』<東京都立大学同窓会>(78号, 11月)